

□日時：平成31（2019）年3月17日（日）13時30分～14時50分
□場所：熊本市立図書館（熊本市中央区大江町）2階集会室

第7回「ピースくまもと」設立準備事務局会概要報告

3 / 20 報告

1 開会挨拶

……ピースくまもと設立準備事務局会副代表
安藤富士記

年度末の慌ただしい時期に事務局会開催となり、代表小山和作さんは「新老人の会全国運営会議」に参加のため、欠席となりました。本日は参加者が少なく、当初予定した各部会毎での資料協議はできませんが、その分を全体タイムテーブル等を十分に協議いただき、次回につなげるようお願いいたします。幅広く、県内の多くの方々に参加いただけるよう、「方向性」をしっかりと示していきたいと考えています。

また、4月8日、熊本「新老人の会」設立記念講演会が開催されます。日野原先生逝去に伴い全国組織は無くなりましたが、熊本は新たな活動に進んでいきます。本日の協議が実りあるものとなるようお願いいたします。



安藤富士記副代表の開会挨拶

2 参加者の近況報告 ※敬称略

○出席：安藤富士記・上村真理子・堀浩太郎・伊藤利明・吉田正昭・石川幸彦・永田 昭・福川雅三・高野誠二・多田喜一郎・宮川和夫・高谷和生 計12人

○欠席：小山和作・久米野安俊・有馬信一・戸崎孝行・末永崇・上田欣也・三隅康資・矢加部和幸・赤瀬 恵・青木 栄・山野幸司・二見正輝・勝又俊一・平野順也

○欠席：オブザーバー：熊日編集局次長 本田清悟

3 「第2回くまもと戦争遺産の旅」の実施について

※資料1

□実施時期 8月4日（日）

□実施内容等 一般県民向けの大江地区戦跡・黒石原飛行場方面・菊池飛行場方面の見学会

□予 価 大人：4,800円、子ども：4,500円

○昨年同様に酷暑時期の開催となるが、昨年参加者からも大変好評で、1年の中で「戦争と平和」を考える季節でもあり、第1回同様の内容で実施したい。

○昨年は、暑さ対策として「バスのなかで講和を聞いたり」と工夫をしたが、さらに進めたい。

○昨年の課題である「告知をどうするのか」等、さらなる手立てが必要だ。県内の各資料館・機関への配布は勿論のこと、県外の大刀洗や知覧平和会館に置くなどして周知を図りたい。

○教育委員会から「各学校にチラシを配る」ことができないだろうか。

○昨年は若い世代の東海大学女子学生2人が参加し、見学会の雰囲気もとっても良かった。

○第2回の実施チラシは、昨年の参加様子等の写真等も挿入し、次回5月の第8回事務局会に「チラシ案」を提示したい。

4 熊本に戦争と平和のミュージアム設立に向けて

(1) 戦争と平和ミュージアムの「ピースくまもと」設立に向けてのタイムテーブル（試案Ⅶベース）

※資料2

ア 表内には、D部会「全体・参照事項」を新たに設け、A部会内容を一部移動させた。5年間スケジュールとの関わりをわかりやすく明示した。

イ A・B・C部会への事務局員の担当配置（案）は、前回は踏襲。各部会先頭◎印の安藤・上村・三隅さんには、各分科会の進行・とりまとめ役をおねがしたい。記録・修正等は各部会で取りまとめてください。

ウ 要点・キーワード

○この「ピースくまもと設立準備事務局会」は、これまで平和活動等を行ってきて各個人が集まった会で、ここで趣意書等を丁寧に協議して、とりまとめていく必要があるのではないか。

○その後は、「熊本に戦争と平和のミュージアム設立を呼びかける会（仮）」の設置に向けて、事務局は発展的に解散したほうが良いのではなからうか。

○新体制では、事務局会代表・事務局長・会計・監査、事務局員全員の人選と意向確認が必要

○県民運動として広げるために、発起人の人選、依頼、活動趣意書完成の目処を決めるべき。

○5年を目処に資料館を設置（新設、既存民間施設の利用、公共施設への併設等）したい。



花房未来の会永田さんによる司会進行と事務局会での協議の様子

- 当面は市民グループとしての運営とし、将来的には「認定NPO・非営利活動法人」「一般財団法人」として安定した運営が必要ではないか。
- 一般公募による名称・キャラ・ロゴ等の最終決定「戦争と平和のミュージアム ピースくまもと」「くまもと平和祈念館」他の「県民総意の名称」としたい。
- これまでの事務局会から、いよいよ広く県民に呼びかけ一般の方々に参加できる会設立に向けて、ステップアップしていく事は大いに歓迎したい。
- Q：花房の会では、会の意見等を取りまとめ事務局会に参加してきたが、今後の動きはどうするのか。個人が参加する形を継承するのか。
- A：事務局長としては、現況は各団体等で活動実績等がある個人が参加し、これまでの活動等を背景として、協議を重ねてきたと理解している。ただ、参加者のなかに意識の「温度差」があったのではないかと。いずれにしても、今後は更に有志をつのり、活動を広げる方向性が良いのではないだろうか。
- Q：事務局：これまでの設立準備事務局会の運営や諸出費等は、くまもと戦跡ネット事務局が担ってきたが、今後設置を考える「熊本に戦争と平和のミュージアム設立を呼びかける会（仮）」の事務をそのまま担当することは、補助金申請もできない現状では「困難」だ。
- A：年間の事業予算も組めない現状では、今後の運営の難しさは理解できる。体制を整備して仕切り直しが必要かもしれない。
- 趣旨に賛同する多くの方々への呼びかけで、裾野を広げる必要があるのではないかと。
- 当初のコンセプトづくり等では、やはり少人数での取りまとめとし、マンパワーを必要とする運営等では、広く呼びかける方向性がよいのではないかと。
- Q：今後の各部会ごとの協議の進め方は？
- A：事務局：次回5/19で各部会（コンセプトづくり・基本構想・定款等）の協議を進め、9月以降で取りまとめまで進めたい。6月～8月中は、戦跡保存全国シンポ熊本大会運営を優先させてほしい。
- 5月には多くの方々に参加協議いただき、ある程度の形ができあがるように協力下さい。

(2) 各部会での協議 ※今回は、参加者が少なく各部会ごとの協議は行えなかった。

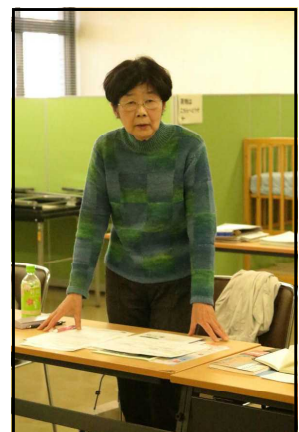
- A部会：コンセプト 「同」アピール文（案）の検討 ※資料3
- B部会：展示 「同」基本構想（案）の検討 ※資料4
- C部会：体制整備 「同」定款（案）の検討 ※資料5

5 連絡事項、その他

- (1) 次回の「第8回ピースくまもと設立準備事務局会」は、5月19日（日）午後を予定。なお、後半に「第23回戦争遺跡保存全国シンポジウム熊本大会」の「第5回現地実行委員会」を開催予定

(2) その他

- くまもと戦跡ネットで、啓発リーフレット『健軍飛行場』を刊行した。
- 大西市長面談（3月中で、期日は未定）で、市内各学校に配布の予定。併せて隈庄飛行場・被災リーフ・M76熊本空襲も同時に配布し戦争と平和を考える機会としたい。なお、健軍飛行場リーフレットは、熊本市立図書館窓口で一般配布を行う。
- 教育委員会等と丁寧につながり、各種協力しあえる関係性をつくりあげたい。



上村真理子副代表の閉会挨拶

- 6 閉会挨拶……ピースくまもと設立準備事務局会副代表 上村真理子
今夏8月にはくまもと戦争遺産の旅、戦跡保存全国シンポ等の大きな行事もあります。事務局の負担も大きいですが、タイムテーブル案等も提示してありますので、頑張って会を進めていければと願っています。



連絡先

ピースくまもと設立準備会 事務局長 高谷 和生
 自宅 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5
 個人携帯 090-1513-5528
 Eメール takayanagi912@yahoo.co.jp
<https://kumamoto-senseki.net/peace-kumamoto/>